

2016年9月23日
アイ-コンポロジー株式会社

報道関係者各位

射出成形可能な次世代複合材
～美しく量産可能なウッドプラスチックの用途開発を開始～
～CO₂排出削減効果と間伐材有効活用～

アイ-コンポロジー株式会社（東京都品川区、三宅仁社長）は、射出成形できる次世代のウッドプラスチック複合材料（次世代WPC）の用途開発を開始いたしました。この素材を用いた製品は9月28日～30日に東京ビッグサイトで開催される「Nプラス、材料・技術複合展」で発表します。

ウッドプラスチックは間伐材などの木材資源とプラスチックを混合した素材で、ウッドデッキ板材等で腐らない木材として建築材で広く使用されておりますが、全て押出成形で製造されています。しかし三次元の成形品が量産できる射出成形は、過大な溶融粘度と木粉の熱分解発生により、困難とされておりました。

近年、日本発の材料技術により、一般の射出成形機での成形が可能な次世代WPC材が発明され、有名飲食チェーンのトレイ等で使用され始めましたが、さらに用途開発を加速的に行うために、当社が設立され本格的な用途開発を開始いたしました。

成形品は間伐材木粉を最大で51wt%含有し、ベース樹脂としてポリプロピレン、ポリエチレン、ABS等が使用でき、PP品でも着色、塗装、接着が可能で、弾性率や耐熱性がベース樹脂よりも大幅に向上することが分かりました。当社ではユーザーでの用途開発が完了しだいペレット供給を行います。

豊富な国産バイオ資源である間伐材を有効活用でき、リサイクルはもちろん最終廃棄時の二酸化炭素の大幅な排出削減が可能です。世界初、日本発の材料技術として世界に発信していきます。

展示会では、精密成形品から大型成形品の例を展示して、来場者からの用途提案をお待ちしております。

以上

会社概要 アイ-コンポロジー(株)

所在地:東京都品川区、設立:2016年4月、資本金:950万円、代表取締役:三宅仁

<お問合せ先> 東京都品川区西大井 1-1-2-206
アイ-コンポロジー株式会社、三宅 [TEL:03-6410-7077](tel:03-6410-7077)
hitoshi.miyake@i-compology.com / <http://www.i-compology.com>



①



②



③



④

- ① ウッドプラトレイ
- ② 精密成形カードケース
- ③ イージーブリック(レンガ状ブロック)
- ④ ダンベル形サンプル